

審議結果

- ① 本日説明のあった徳島県管理の国道との共同事業化は、河川管理者、道路管理者双方のコスト縮減が期待されることから、早期着手を目指し引き続き検討・調整を進めること。
- ② 今後工事が進捗する中で、残土処理場や共同事業化の工事等による地元への影響に関して、引き続き地域に対して丁寧な説明に努めること。
- ③ 那賀川特有の課題である総合土砂管理の取り組みについて、河川管理者として流域全体の治水と土砂管理に取り組むこと。
- ④ 現在実施中の広報のさらなる工夫に加えて、今後は事業完了後の広報も意識し、インフラツーリズムや学校教育等に活用したり、地域の経済の活性化につながるような取り組みを検討してほしい。